

附属中だより



令和4年5月
第2号

仲間づくりDAY

4月26日(火)、1, 2年生の交流を目的とした「仲間づくりDAY」でさしま少年自然家に行きました。

縦割り班でのカレーライス作りでは、前日までの雨の影響もあって湿気が多く、薪に火を付けるのに一苦労。「もう少し空気を送らないと。」と仰いだり、薪のくべ方を変えてみたりしても一時的に火が強くなるだけでうまくいきません。指導員の方からも、「知識だけでは通用しないよ。」と言われ、手本として組まれた薪を見ながら試行錯誤です。果たしてお昼にカレーを食べられるのかと案じられましたが、「細い木にいったん燃え移らせて、太い木に移ってくれば……。」と、苦労の甲斐もあり、すべての班がおいしい？カレーを食べることができました。(中には、芯のあるご飯や、焦げ臭いご飯もあったようですが。)

これまで、あまり失敗を経験していない附属中生。失敗は大事と、指導員の方には手順の説明などは最低限のものだけお願いし、失敗を恐れず、自ら考えて行動することを目標としました。コロナ禍で宿泊学習が中止になった小学校も多く、今回のカレーライス作りは生徒にとって貴重な体験でした。

食事の後は、「来たときよりも美しく」をスローガンにかまどや流しの清掃です。早く終わった班は他の班を手伝うなど、自分にできることを考えて行動していました。施設の方に「何かお手伝いすることはありますか。」と、落ち葉掃きを買って出る生徒もいました。

雨に降られることもなくオリエンテーリングも無事終了し、充実した1日となりました。



竜一が龍ヶ崎市を変える！



今年度も、総合的な学習の時間を中心に地域課題解決学習を行います。「こうしたら、地域を活性化させられるのではないかな。」という学習は小学校でも行っているかもしれません。竜一生は、それを頭の中でのことではなく、実現させようとしています。

とはいえ、多くの大人も考えてきたことを中学生だけの力で解決しようというのは困難です。そこで、問題解決の方法についての研修等を数多く手がけるプロフェッショナル集団のベンチャー企業の力を借り、ブレインストーミング



やフィールドワークの仕方を学ぶところからスタートしています。2年生は、昨年度も研修を受けているので、新しいアイデアを次々に出しながら、実現可能かどうか、実効性はあるか、グループのメンバーで意見を出し合いながら新たなアイデアを生み出していきます。1年生は、やり方を一つ一つ確認しながら、中学生の目線で課題解決の方法を考えています。

また、市役所や撞舞保存会の方にも龍ヶ崎市の課題や、それらの課題を解決するときの問題点についてご説明いただきました。市役所の方から、課題を

解決するときに、誰の目線で解決するかによってゴールが変わることも教えていただき、生徒達は「今まで、自分の目線でしか考えていなかった。」と、新たな視点で課題解決の方法を考え直していました。

6月には、市役所の方のお話を踏まえて、市内の商店街にフィールドワークに出かけていきます。

5月のスナッフから



↑ 県議会文教警察委員による視察を受ける3年生（理科）

県立中7校の1年生が一堂に会しての情報交換会↓



小学校の先生方へ

令和5年度の入学者選抜に向け、7月18日（祝）に牛久市中央生涯学習センターで学校説明会を実施いたします。（事前予約制）今年度も、会場の関係により小学校6年生と保護者のみで、小学校の先生方のご参加はご遠慮いただくことになりました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

6月上旬に、近隣市町村の小学校に案内をお届けいたします。ご質問等がありましたら、その際にお答えできればと考えております。お電話やメールでもお答えいたしますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

お問い合わせ・ご連絡

龍ヶ崎第一高等学校附属中学校 0297-62-2146（教頭 内川）